日伯新聞
Sr. Kobayashi R. Galvão
伯國聖市マエストロ・カルデン街一六九（ヴェルダイロ街一五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年冊ミル
外國郵稅共百ミル

太湖完全に包圍され 皇軍、南京向け驀ら

我が精鋭、ひた押しに前進

（上海廿九日同盟）京こ鐵道に沿つて進擊する我が部隊の常州城内突入と南京抗州街道を進擊する部隊の宜興占領によつて太湖はこゝに全く我包圍するところとなつた、太湖は洞庭湖、鄱陽湖と共に長江流域の三大湖で面積一千平方哩に達し、古來治水、灌漑の要處であるところから江南富源の象徴とされて來たが、今や我が包圍によりその制水權は我に歸し湖上に浮ぶ二千の船艇は我が統制下に置かれることになつた

要害續々陷落

【上海廿九日同盟】上海軍午後第一時半發表

【上海二十八日同盟】上海軍二十八日夜發表によると南京方面に敵を急追中の我が第一線部隊は二十八日午前既に常州東南の士氣振興に絶望的な努力を拂つてゐるが、打續く敗戰と日本空軍の猛襲に支那軍は全く戰意喪失の狀態で張學良部下の舊東北軍など太湖方面に送られたが全く訓練を缺き戰鬪能力もないので、四川、雲南の新手軍と交替せしめられた、今や支那側では全くイルージョンを棄て南京は早晩陥落するものと悟り始めた模樣である、なほ近衛首相は桃山御陵參拜の歸途、明年一月には北支に新政權樹立されようと言明してゐる

【上海廿九日同盟】上海軍午後第一時半發表

【上海二十八日同盟】上海軍二十八日夜發表によると南京方面に敵を急追中の我が第一線部隊は二十八日午前既に常州東南の士氣振興に絶望的な努力を拂つてゐるが、打續く敗戰と日本空軍の猛襲に支那軍は全く戰意喪失の狀態で張學良部下の舊東北軍など太湖方面に送られたが全く訓練を缺き戰鬪能力もないので、四川、雲南の新手軍と交替せしめられた、今や支那側では全くイルージョンを棄て南京は早晩陥落するものと悟り始めた模樣である、なほ近衛首相は桃山御陵參拜の歸途、明年一月には北支に新政權樹立されようと言明してゐる

來春早々北支に新政權樹立か

南京陥落を支那側自認

【上海廿七日アバス】消息通の間では日本側は無益な戰鬪を避け且つ青島並に膠濟鐵道沿線の日本の權益を傷付けぬため山東省主席韓復榘と妥協成立せしめんと努力してゐる、上海方面の戰況は支那側は全軍の士氣振興に絶望的な努力を拂つてゐるが、打續く敗戰と日本空軍の猛襲に支那軍は全く戰意喪失の狀態で張學良部下の舊東北軍など太湖方面に送られたが全く訓練を缺き戰鬪能力もないので、四川、雲南の新手軍と交替せしめられた、今や支那側では全くイルージョンを棄て南京は早晩陥落するものと悟り始めた模樣である、なほ近衛首相は桃山御陵參拜の歸途、明年一月には北支に新政權樹立されようと言明してゐる

米國九紙の會議評

【ポストン廿九日同盟】ポストン・トランスクリプト紙は二十四日の紙上に「失敗せる會議」と題する社說を掲げ九國條約會議の結果につき左の如く論じてゐる

奇蹟なしでは成功しまいと見られたブラッセル會議は案の定そのまゝ往生した、歐洲諸國では會議失敗の責任を米國に負はせやうとしてゐるが、米國大統領のシカゴ演說が會議の契機を作つたといふ事實を肯定せざるを得ぬ以上、それも仕方がないかも知れぬ、支那は今回の會議で歐米諸國の援助を期待しても大して當にならぬ、殊にソヴェットさえも絶對的信賴を以て援助を期待し得ないことを學んだ筈だ、支那が今回の戰爭に於ても又將來に亘つても自國以外に恃むことなく自ら建直しを行ふ以外に國を救ふ道がないことを悟れば それがこの會議の唯一の成功といへよう

奇蹟は遂に起らず 案の定、會議は往生

支那に思知らしたのは成功

敵軍防備の第一線 遂に全面的に崩潰

南京攻略の第三期戰展開

【無錫二十八日同盟】京滬鐵路及び大運河に沿ひ南京に向け進擊中の我が軍は二十八日午後二時常州城壁に達し激戰の後午後六時遂に常州城東南部落の一角を占據、又江陰に向け進擊中の我が軍も同日午後十時頃遂に城壁に取り附き城内の敵と激戰中、かくて南京防備第一線も遂に全面的崩潰の已むなきに至るものと見られ、玆に愈よ南京攻略の第三期戰が展開されることになつた

【上海二十八日同盟】常州城壁の一角を占據せる我が部隊の一部は時を移さず城内に突入すると共に他の一部は城壁を迂廻して敵の背後を衝き、更に京滬鐵路及び大運河に沿ひ進擊態勢を整へてゐる、常州城内に蟠居せる敵は蘇州、常熟、無錫より敗退した一部軍隊と四川軍で街路及びクリークによつて最後の抵抗を續けてゐるが敵一部分の將兵は既に浮足立ち常州城の完全占領は最早時間の問題となつた

【上海二十八日同盟】京滬沿線を猛進中の○○部隊は二十八日午前十時過ぎ常州東方約九キロ余の路城鎮を占據、更に前進二十八日夕刻には常州東方三キロの地點を突破し常州市街外廓に敵を壓迫し將に市街戰に入らんとしてゐる

常州陥落

【上海廿九日同盟】今朝午前十一時常州城は完全に我手に落ち城頭高く日章旗を掲げた

【上海廿九日同盟】上海軍午後一時半發表

本二十九日正午頃我大野、助川、野田、片桐、三國、今中の各部隊は常州を占領し續いて敵を南京方面に追

英佛會談

極東問題等につき意見を交換

【倫敦廿九日同盟】佛蘭西首相ショータン並にデルボス外相は英國政府の招請に應じ二十八日夜倫敦に到着愈々二十九、三十兩日に亘り英國首相官邸に於てチェンバレン首相イーデン外相との間に英佛會談を行ふが、同會談ではハリハックス樞相の最近の獨乙訪問の結果に基く極東地問題を始め愈よ重要性を增しつゝある極東情勢その他國際政局上の重要問題全部に亘つて隔意なき意見の交換を行ふことゝなつた

敗戰の場合に備へ 在留外人に避難勸告

唐司令、南京防衛戰略を語る

【上海二十八日同盟】南京衛戍司令唐生智は二十七日南京在留外人に對し至急避難方を勸告すると共に南京防衛戰略につき左の如く言明した

南京防衛の第一線として東は江陰、常州を繫ぐ陣地をもつて京滬線よりする日本軍の進擊を防ぎ、西南は廣德西方に强力なる陣地を構築して太湖南岸より無湖に向つて進擊せんとする日本軍を喰ひ止める計畫である

又第二線は陳江、句容の線に精鋭部隊を配備してこれに當る、但し前線よりの退却部隊が南京に雪崩れ込む危險があるので在留外人は一刻も早く避難されんことを希望する

海軍機 隨所に猛爆

【上海二十八日同盟】海軍航空隊は二十八日大擧して安徽省並に廣東省内の各驛を襲撃多大の戰果を收めた

【香港二十八日同盟】二十七日我が海軍航空隊は粤漢線各要所を連續爆撃した

【天津二十八日同盟】我が島谷部隊の精鋭機は二十八日午前十一時半山西省臨汾を空襲敵根據地に巨彈の雨を降らせ大損害を與へ潰亂せしめた

壯烈な市街戰 江陰に展開

【上海廿九日同盟】田代、諸角、添田、倉林各部隊の一部は二十九日午後三時十五分遂に江陰城壁を突破して城内に殺到し壯烈なる市街戰を展開してゐる

宋哲元麾下の有力部隊 皇軍に歸順

逆に宋軍攻撃參加を希望

【石家莊廿八日同盟】十一月上旬以來南京側の嚴命により敗軍を再編成し彩德方面を攻撃し來つた宋哲元軍の敗殘部隊は我が軍の猛烈な反擊によつて脆くも敗退し大動搖を來しつゝあつたが、廿七日午後遂に白頭を占領した時、宋哲元軍の某有力者は威嚇に躍氣となつてゐる支那軍を阻止するため南京より十六哩下流の揚子江上鳥龍山砲臺付近を封鎖するに決し、多數のジャンク及び小型汽船を續

皇軍の溫情

支那民衆感謝の的

【石家莊廿八日同盟】北支各地に轉戰せる皇軍は到るところで支那民衆に溫い救濟の手を延し安んじて生業に就かしめると共に、外國人の生命財產保護には特に心膽を碎き幾多の戰術的困難を犧牲にして教會、宣教師等の安全を期することに努め、民衆や在留外人の感謝の的となつてゐる、記者が京漢線沿線の各地で直接見聞したところによると、日本軍は教會と連絡をとるために特別に將校を置き又教會に對しては特に必要ある者の外出入を禁止する旨軍司令官の名前で掲示し、爆撃の災害を避けしむるため飛行將校の地圖には教會の所在地に特殊の記號を附し、戰鬪部隊には指揮者以下兵に至るまで教會所在地や宣教師の最近の所在地を記入した印刷物が渡されてゐるので、これ等の損傷は殆んどなく又戰爭地區内にあつて聖なる事業に從事する宣教師等に對しては身分證明書や通過證を與へるなど出來る限りの便宜を計つてゐる

西本願寺大谷法主 上海戰の皇軍慰問

【京都(二十八日同盟)】嚢に北滿の戰線を慰問した西本願寺法主大谷光照氏は今回更に上海戰線の皇軍慰問のため二十九日午前九時五十五分京都驛發列車で後藤澄心執行、外三名の隨員と共に出發した

敵大部隊 健氣な抗戰

【上海二十八日同盟】廣德街道進軍中の長野、山田部隊は山州山麓を越えて獨山の線に到達、壯烈なる陣地戰が行はれてゐる、敵は續々大部隊の增援軍を輸送し決戰を試みんとしてゐるが、二十八日終日行はれた我が渡洋精鋭部隊及び陸海軍飛行隊の猛爆に甚大な打撃を受けてゐる

撃中なり 我が進擊を恐れ 揚子江封鎖

【上海廿八日同盟】南京の防衛に躍氣となつてゐる支那軍は水路よりする我が軍の進擊を阻止するため南京より十六哩下流の揚子江上鳥龍山砲臺付近を封鎖するに決し、多數のジャンク及び小型汽船を續

太湖横斷の奇襲戰術 堅壘宜興、忽ち陥落

【上海廿九日同盟】本日午前九時宜興縣城は完全に我手に落ち

【上海廿九日同盟】宜興占領は三方より進擊し來つた杭州灣上陸の千葉、山田等の諸部隊と太湖北岸を艇船によつて渡り奇襲を以て沙塘口に上陸した北方○○部隊との間に南北よりする壯烈無比の進擊が敢行されたが、二十九日黎明と共に開始された最後の拂曉戰により太湖西岸に殘された唯一の堅壘は見事千葉山田等の諸部隊の手中に歸した、これにより太湖を包圍急進する敵北兩部隊の緊密なる聯撃が確保されたのである

【上海二十八日同盟】杭州灣上陸部隊は二十八日午四十分頃には宜興を

ソ聯の供給飛行機 既に三百臺に達す

支那側、更に二百臺供給方要請

【上海廿七日同盟】外人筋の觀測によればソ支不可侵條約に附隨する武器供給協約に基づきソ聯より支那側に供給せる飛行機は、事變發生以來今迄後二回に亘り合計三州で組立てた上その大部は西安洛陽の兩空軍部隊と航空學校に配屬、一部五十台は南京方面に廻されたことが判明した、支那側は更に飛行機二百台の供給をソ聯に要請し目下モスコーで駐ソ支那大使大使館付武官倉をしてソ聯軍事當局との交渉に鋭らしめてゐる

（全部がソ聯製には非ず）であるが、これは過去の戰鬪によつて我軍に撃墜乃至撃墜されて今日既に幾何をも餘さず、第二回分の百三十台は遲れて最近に至り漸く到着、何れも甘肅省蘭州より蘭州に到着、

撃墜は遂に起らず 案の定、會議は往生

支那に思知らしたのは成功

米國九紙の會議評

【ポストン廿九日同盟】ポストン・トランスクリプト紙は二十四日の紙上に「失敗せる會議」と題する社說を掲げ九國條約會議の結果につき左の如く論じてゐる

奇蹟なしでは成功しまいと見られたブラッセル會議は案の定そのまゝ往生した、歐洲諸國では會議失敗の責任を米國に負はせやうとしてゐるが、米國大統領のシカゴ演說が會議の契機を作つたといふ事實を肯定せざるを得ぬ以上、それも仕方がないかも知れぬ、支那は今回の會議で歐米諸國の援助を期待しても大して當にならぬ、殊にソヴェットさえも絶對的信賴を以て援助を期待し得ないことを學んだ筈だ、支那が今回の戰爭に於ても又將來に亘つても自國以外に恃むことなく自ら建直しを行ふ以外に國を救ふ道がないことを悟れば それがこの會議の唯一の成

こちらの話

10

寄附金も今までやつただけでは濟まされない、愈よ病院が出來ると、その經費の一切を日本政府で持つか、左もなければ日本と此所とで一万人を下らざる後援團體を作つて毎年きまつた額を取立てゝ行かねことには病院決して立行かない、若し夫れ日本から醫者を呼び寄附する者は、事實上不可能になつた、これは蒙古か西藏か亞弗利加に向つて云ひ得ることで、南米にはもう通用せない、時たま日本の優秀な學者が來て講演をしてくれることは、悦ぶにはちがひないが、それが居据つて開業することは悦ばない、そのため態々外國醫の越えられない 作つてあるのだ、日本の陸海軍がどう優れて居ても、教師として伯國政府に雇はれない限り、押賣りは出來ない、それと丁度同じだ、私はかねてから外務省内の文化事業部なるものに疑ひを持つてる、一體オリエンタソンがあるのかい無いのかいと、對支文化事業は既に識者の間で問題となつて對支の字を取つちやつた、同じ樣な考で對伯文化事業などゝ考へてると飛んでもない間違ひだ、普羽屋を歐米へやつて鏡獅子を踊らしたら、文化的に國交親善になるなどゝタワイもないことを考へるお役人だ、その調子でブラジルに向はれちや叶はない、日本病院などは間接に宣傳には なり得べきも、頭から文化的貢獻などゝ大それたことを考へたとて實質が伴はない、それよりかも第一着に自分の臺の下の献立をシツカリさせ めてては幾分たりとも在留同胞の保健に資することが出來れば上の部である、下手をすると自分の命が亡くなる

日本醫學の

【】【】【】

寄附する者

【】【】【】

パレイラを

【】【】【】

日本貨物

日本貨物

カーザ東山
CASA TOZAN, LTDA.
Praça Mauá, 25 -- C. Postal, 911 SANTOS
Phones: 2105 e 2106 -- End. Teleg: "TOZAN"
東山銀行部
伯貨定期預金 一ケ年六分
サンパウロ事務所
Rua Florencio de Abreu, Ns. 74/76
Telephones: 2-1685 -- 2-2981
取次所
Rua Conde do Pinhal, 120 - Tel. 2-3706
Caixa Postal, 528 -- SÃO PAULO -- End. Teleg.: "TOZAN"
リンス事務所
Av. Voluntario Rosalino Silva, 147
Caixa Postal, 11 -- LINS
Phone 240 - End. Teleg: "TOZAN"

健康增進に
豫防に A-C 治療に
老いも…若きも…健康者も…病者も
成功への近道は A-C の常用にあり
◆ 御求めは各地藥店又は本社出張員へ ◆
日伯社營業部

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(The Yokohama Specie Bank, Ltd.)
Rua da Candalaria N.º 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro
横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店
切り取り手續へ
⊙郷里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します、法令によりまして唯今の處送金金額は一ケ月一人につき二コント以内しか出來ません、送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します
⊙日本貨預金
當行内地各店の定期預金又は特別當座預金とせらるゝため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します、定期預金利息は現在年三分三厘の割であります
當行各店發行圓貨其他の預金證書特別當座預金等は期日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します
⊙伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります、外に當座預金、特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

和平交渉開かるか

皇軍の南京攻略は連日の悪天候に災ひせられて豫定より大分おくれたが、太湖の北方無錫はすでに陥ち、別働部隊は一昨夕江陰并に同砲台を陥れ、太湖西南方京杭國道を進む一隊は長興を手に入れ何れも敵兵を南京方面に急追中であり、恐らく玆旬日を出でずして南京城外に迫るものと見られる、一方廣東方面も第三國の武器供給路遮斷のため我が渡洋部隊の鐵道、軍事的施設に對する空爆猛烈に行はれ敵軍に多大の損害を與へつゝあり、又山東方面では韓復榘の降服を慫慂中で、万一諸かされば一擧之を殲滅せしむべく萬端の準備を整へてゐる、更に本事變に對する國際狀勢を見れば、支那が絶大の期待を掛けてゐたブラッセル會議に事實上何らの意義なき共同聲明を發表して二十六日遂に無期休會に入つたが、これは戰闘以上に力瘤を入れてたゝけ支那側朝野に與へた衝撃は大きく、刻々に傳へられる軍隊の連續的敗戰の報と相俟つて國民の意氣全く沮喪し、早くもその一部に對日妥協運動行はれをるといはれる、併しながら一方蘇聯の援助を恃む共産派は依然對日强硬論を棄てず長期抗日を唱へ、各種政治機關の長江上流へ遷されたのも一にこの一派の强硬論に引づられたものと見られる、此間に在つて蔣介石の態度は如何であらう、その建前とする以夷制夷政策が遂に今日の支那統治に何等の力なきは九國會議の結果で朧かにされたが、未だ英蘇の積極的援助が續行せられる間依然これに頼つて抗日態度を棄てかねてゐるが、すでに上海以下主要開港場の海關を我方に接收された南京政府はそれのみにて歳入の四割を喪失したも同樣で救國公債は豫定の十分一も賣れず、私有財産の衰發も限りあることであり、財政的に全く行詰つた今日長期抵抗も言ふは易いが實際問題としては最早全く不可能であらう、吟今に在つて蔣が期待してをる思はれる我方の上海々關接收に對する英佛米等關係列國の抗議であり、すでにこれら列國が我が外務省に對し或る種の警告的申入れをなしを る模樣であるが、宣戰をこそ布告せざれ事實上交戰狀態に在る現在に於ては戰時國際法の條章に照らしても正當の權利であるとする我方の主張は恐らく最後まで堅持され、列國をして口を緘する の餘儀なきに至らしめるであらう、玆に於て殘るは日支直接交渉による和平解決のみで、蔣が克く萬東情勢の實體を見極めアジア民族の將來を考へ、西歐列國依存政策を棄てゝ政治的經濟的に日滿支三國の握手によつてのみ極東の和平と東洋民族の繁榮が所期されるものなる所以に想到せば、敢て耻さらして南京城下の誓をさせざる前に自ら進んで和平交渉を申出でる筈である、近衛首相の西下車中談によれば支那事變に對する我が根本方針に變りないが、南京政府が反省の實を示し日本に交渉の手を延ばして來るならば之に應する建前であり、直接交渉を開く橋渡し程度の第三國の斡旋であれば敢てこれを拒むものでないといふ、蔣とこれを繞る關係列國の態度こそ見ものである

防共の線に沿つて飽迄も日本を支持

ヒ總統、側近者に洩す

【伯林廿七日同盟安達特派員發】最も信頼すべき方面よりの情報によればヒトラー總統は最近側近者に日支紛爭に關する左の如き感想を洩したといはれる

一、防共の線に沿つて飽くまで日本の態度を支持する
一、支那共産黨を含む抗日資力を過大評價せず日本の國結力精神力を絶對信頼する
一、國府は寧共聯蘇の誤れる政策を採用したが日本は問題の根本的解決を期して軍事行動を徹底せしめるであらうから蔣介石の沒落は今や時機の問題である
一、從つて獨乙の對支政策は日本の方針に沿ひ再檢討する

今回の防共協定又今次の支那事變を不快視してゐると傳へられるシャハト博士が經濟相を退きフンク氏これに代つた結果ヒトラー總統の抱く事共産派は依然對日强硬論を棄てず長期抗日を唱へ、各種政治機關の長江上流へ遷されたのも一にこの一派の强硬論に引づられたものと見られる、此間に在つて蔣介石の態度は如何であらう、その建前とする以夷制夷政策が遂に今日の支那統治に何等の力なきは九國會議の結果で朧かにされたが、未だ英蘇の積極的援助が續行せられる間依然これに頼つて抗日態度を棄てかねてゐるが、すでに上海以下主要開港場の海關を我方に接收された南京政府はそれのみにて歳入の四割を喪失したも同樣で救國公債は豫定の十分一も賣れず、私有財産の衰發も限りあることであり、財政的に全く行詰つた今日長期抵抗も言ふは易いが實際問題としては最早全く不可能であらう、吟今に在つて蔣が期待してをる思はれる我方の上海々關接收に對する英佛米等關係列國の抗議であり、すでにこれら列國が我が外務省に對し或る種の警告的申入れをなしを る模樣であるが、宣戰をこそ布告せざれ事實上交戰狀態に在る現在に於ては戰時國際法の條章に照らしても正當の權利であるとする我方の主張は恐らく最後まで堅持され、列國をして口を緘する の餘儀なきに至らしめるであらう、玆

伊太利政府滿洲國承認

伊太利政府は滿洲國を承認せる旨公式發表した

（羅馬廿九日UP）

協力方針を確立することゝなら

防共協定强化に全力を盡す考だ

東郷駐獨大使抱負を語る

【神戸二十七日同盟】駐獨大使東郷重徳氏は獨乙生れのユンカー夫人及び令嬢を同伴、二十七日午後二時神戸出帆獨乙行の獨逸船グナイゼナウ號で各方面より歓送裡に一路獨乙に向つた

丁抹船捕へて見れば飛行機部分品ぎつしり

神戸水上署員のお手柄

【神戸二十九日同盟】斷末魔に喘ぐ國民政府は今や歐米列强に泣き付いて各種戰闘武器の輸入に狂奔してゐるが、たまゝ二十八日神戸に入港した丁抹汽船メルスク號（五千トン）の船艙内に意外にも支那向け飛行機部分品がぎつしり積み込まれてゐるのを臨檢の神戸水上署員が發見、直に兵庫縣外事課に急報同課でも一事件を重視取調を進めた結果同船は紐育からパナマ、マニラを經由して二十八日夜アメリカ製新鋭爆撃機及び戰闘機の解體部分品で、これ等はすべて香港を通じて陸揚げする豫定であることが判明したので、目下關係者を引致取調べを進めてゐる

支那兵の暴行に三週間の籠城

救出された太原の獨乙人

【太原二十八日同盟】日本軍入城を前に支那側の迫害に遭ひ、太原東方三十キロの座王山上の支那寺に三週間の籠城を續けた獨逸人十三名が二十七日太原城内の日本軍の救出された、氏名は左の如く で支那軍迫害の模樣を次の如く語つた

支那兵の暴行に堪えかねて我が籠城した支那寺は夏は避暑に出掛けたり或ひはハンターに行くところなのでは住職なども克く知つて居たので置つて貰つたが、連日連夜支那兵が執拗に襲撃して来るので、男は獵銃を持つてこれに應戦撃退し、夜は交替で見張に立つ有樣で、死傷者は支那人の使用人で即死一名、重傷二名を出したのみでしたが、食糧の缺乏には一番困りました、日本軍が救出に來て

我々は何處までも長期交戰の覺悟

關西財界、首相を激勵

【大阪二十八日同盟】西下中の近衛首相は二十八日午後五時京都から來阪、住友別邸に於ける關西財界有力者との晩餐會に臨んだが、來賓側近衛文麿、稲畑勝太郎、岡崎忠男、佐々木駒之助、菊地恭三、堀啓次郎、村田省藏、森平兵衛、野村德七の諸氏、住友側より小倉正恒、八代則彦、今村幸男、田知事、坂間市長、財界より中根貞彦、成瀬達、安宅彌吉、山本信夫の諸氏出席、小倉氏より關西財界は擧つて政府を支持し國策に順應して戰時々局に善處する意向である旨挨拶述べ、近衛首相から官民一致協力することによつて今後一層非常時局の克服に努力する旨を答へ種々懇談を行つた

懇談會後首相は左の如く語る

關西の財界人は一概にいへば時局問題に就いて非常に活潑で今度の支那事變に就て も常に眞劍な態度をもつて臨んで居られることは自分として嬉しかつた、誰れもが一致して徹底的に支那を懲戒し禍根を將來に殘さぬようにすべきであるとの極めて强硬な意見を述べての我々は何處までも長期抵抗の覺悟であるから政府に於かれても徹底的に今次支那事變の最高目的達成のため努力して頂きたいとふ熱誠籠めた激勵を受けて自分としても極めて快く思つた次第である

驕る者久しからず宋一家、亡命準備

宋子文マニラへ密航

【上海二十八日同盟】上海を脱出した宋子文は香港に到着後更に外國船に搭乗して二十七日比島のマニラに到着したこと判明した、政府系四銀行の漢口移轉と共に經濟委員會常務委員たる宋子文が外國に逃避したことは頗る注目される

【香港廿九日同盟】伊太利汽船コンテロッソ號にて極秘裡に上海より當地に到着した宋子文は直ちにマニラに密航したといはれるが、漢口より當地着電報によると宋子文は孫科と共に近く倫敦に赴く模樣で表面は英國の積極的援助を要請するにありといふも事實は宋一家の倫敦亡命準備のためと見られてゐる

【上海二十八日同盟】上海を脱出した宋子文は香港に搭乗して二十七日比島のマニラに到着したこと判明した、政府系四銀行の漢口移轉と共に經濟委員會常務委員たる宋子文が外國に逃避したことは頗る注目される

【香港廿九日同盟】伊太利汽船コンテロッソ號にて極秘裡に上海より當地に到着した宋子文は直ちにマニラに密航したといはれるが、漢口より當地着電報によると宋子文は孫科と共に近く倫敦に赴く模樣で表面は英國の積極的援助を要請するにありといふも事實は宋一家の倫敦亡命準備のためと見られてゐる

排日抗日宣傳閉塞

通信機關接收

【上海二十九日同盟】交通部上海電報局は二十八日午後四時半我が方によつて接收され上海と上海以外の支那領土との通信機能は完全に遮斷されこれと同時に交通部も我が方の接收するところとなり、上海戰以來の排日抗日宣傳の反響も遂に閉塞された

【上海二十八日同盟】上海軍發表、二十八日午後三時上海共同租界内支那側新聞檢閲所は完全に我が手により接收せられたり

敗軍の將萬福麟

林縣附近に潜伏

【石家莊二十八日同盟】河北省の戰線で一敗地に塗れた萬福麟は食糧衣服の缺乏に全く尾羽打ち枯らし、目下彰德西方の水治鎮及び林縣附近に潜伏してゐるが、同軍の軍規全く紊亂し掠奪暴行が公然と行はれ幹部もこれを黙認してゐる狀態で同地方の住民は續々日本軍の守護下に集りつゝあり、又彰德の南方陽陰には四川軍が駐在してゐるが、これも萬福麟軍と同樣全く秩序を失ひ士氣沮喪してゐる

國産の誇
堅牢無比
BS
BRIDGESTONE

Marcenaria do Carmo
de
João Pineroli & Cia
Rua do Carmo, 45A esq. Ladeira
Tel. 2-2634 S. Paulo
各種家具、カーマパテンテ
工場値で御用命に應ず
現金又は月賦拂の便あり

Dr. R. Uchida
Pres. Prudente
ブ・プルデンテ市マノエルゴウラルテ街七六
醫學士 内田利藤次
郵電函 一五〇番 二四八番

優勝旗
體裁優雅、堂々たるものを御望み通りの製作致します、御註文及び御問合せは
P. Y. a/c Nippak Shimbun
Caixa.375 - S. Paulo

聖市學生寄宿舍協會（ABC順）
曉星學園 岸本昂一 R. Miguel Isasa 42 Pinheiros S. Paulo
日伯裁縫女學校 郷原重登 Rua Galvão Bueno, 826 - S. Paulo
サンフランシスコ學園 天内俊隆 R. Visc. de Costa, 2 Ypiranga S. Paulo
サンパウロ女學院 赤間重次 Rua São Joaquim, 216 - São Paulo
聖州義塾 小林美登利 Rua Galvão Bueno, 407 - São Paulo
青雲寮 多田榮一郎 Rua Jorge Tibiriça, 9 - São Paulo
有隣館明慧藏 Rua Bueno de Andrade, 352 Caixa Postal, 4353 - São Paulo

寄宿生生徒募集
一、昭和十三年度の新學年よりの寄宿生、生徒を募集します、詳細は希望の箇所へ御照會下さい（普及會寄宿舍を除く）
一、寄宿舍費は昭和十三年新學年より一ヶ月につき二十ミル乃至三十ミルを増額することに致しました
一、學費及舍費はすべて前約に願ひます
昭和十二年十一月
聖市學生寄宿舍協會

ブラジル法律早わかり
表紙二色刷、菊版約二百頁、寫眞七十葉、マリリヤ及リオ地圖三葉入
【定價 十二ミル（送料共）】
【内容】農業者・保護・綿花の・親族及相續・法・歸化及・選擧權・手續・漁業・及狩猟・專賣權・許・商標・衛生・獵取・命令・醫師・兵役・藥劑・師・産・組・運・動・科・醫・監・督・特・許・等・建築・手形・取締・棉・花・相場の・建方・衛文・契約・雛形九・議・法・律用・語集・等々・
ブラジル法制研究所
Ezio Suzuki 聖市郵函三二三

子宝 西中菓子店
エイロ ブルタード街廿三
電話二一八三八三

最も經濟的で滋養に富む
大和せんべい
リンス 山本製菓所

アラサツーバ支店
ジョアキン・ナブコ街三四
郵函三〇七・電話一六七

CASA BANCARIA BRATAC
RUA ANNITA GARIBALDI, 217 - S. PAULO
ブラ拓銀行部
小口當座 定期一年 四分 六分
マリリア支店
ノーベ・デ・ジュリョ街一五八
郵函三四八・電話三六九
Caixa Postal, 2975 - S. Paulo
Telephone 2-3121 2-3122

ELECTRA
O MELHOR RELOGIO SUISSO
UNICOS DEPOSITARIOS
JOALHARIA
CASA CASTRO
RUA 15 DE NOVEMBRO 34 - ESQ. AVENIDA
寶石商
カーザ・カストロ
總領事館、ブラジル拓植組合、海外興業會社、各地小學校并に運動團體より御賞求めの榮を賜る

開店五周年記念
謝恩景品付大賣出し
期間 十二月一日より
同 廿一日迄
現金御買上二〇ミル毎に福引券一枚進呈、但しサック物は例外
開籤日＝一九三八年一月五日のロテリヤ・フェデラル當籤番號に依り決定致します
▼一等 一本 コロムビア蓄音器 一臺
▼二等 二本 サーラ・デ・ジャンタール 一ツ宛
▼三等 五本 子供用日本製自轉車 一臺宛
▼四等 十本 日本製茶用シーカラ 一個宛
▼五等 五十本 日本製茶器 一ツ宛
▼六等 百本 〃 一ツ宛
此好機を御利用皆様御揃ひで御來店の程願上ます
ソロカバナ線ブ・プルデンテ市郵函八一一電話一三八
内外雑貨商 大西兄弟商會
ソロカバナ線サント・アナスタシオ驛郵函一七八電話七番
顧客各位 大西支店

昭和拾參年度徵集延期に關する告示

昭和拾參年度徵集延期關係者は左記事項心得の上昭和拾參年壹月卅壹日迄に在帝國外徵集延期願又は在留申告書を差出すべし

尚本件に關する居出義務を怠りたる場合は徵兵令規定に依り嚴重處罰せらるゝに付特に注意す

記

一、在帝國外徵集延期願　大正六年拾貳月貳日より大正七年拾貳月壹日迄に生れたる者（即ち今回初めて徵集延期を願はんとする者）は在帝國外徵集延期願を壹月卅壹日迄に差出すべし（書式參照）

二、在留申告書　既に徵集延期の許可を受けたる者にして引續き昭和十三年度徵集延期を願はんとする者（明治卅參年拾貳月貳日より大正六年拾貳月壹日迄の間に生れたる者）は在留申告書を壹月卅壹日迄に差出すべし（書式參照）但し昭和拾參年拾貳月壹日に年齢滿卅七年を過ぐる者は在留申告書を提出する要なし

三、在留申告書及在帝國外徵集延期願の「日附」は昭和拾貳年拾貳月壹日以降とすること、尚右書類の受付は便宜拾壹月壹日より開始す

四、在留申告書及在帝國外徵集延期願は直接管轄公館より本人の本籍地府縣郡町村字番地に付必ず壹月卅壹日迄に到着する樣發送するを要する

五、願書は正副貳通提出すること　手數料送付の要なきも願書到着の通知を希望する者は返信料同封のこと

六、在帝國外徵集延期願及在留申告書は各管轄領事館宛提出すること

七、願書用紙はブロック大にて必ず白紙たること可成地方青年會又は日本人會にて用紙を統一し願書は取纏め提出すること

八、郵送の分は封筒面に「徵兵關係」と記入すること

九、在留申告書及在帝國外徵集延期願の樣式左の如し

在留申告書
一、本人氏名
二、本籍地府縣市郡町村大字番地
三、現在留地伯國州線驛耕植民地
四、初めて徵集を延期せられたる年月日　年月日
右及申告候也
昭和年月日
右氏名（印）

注意＝イ、末尾に領事名を記載せざること
ロ、副本に限り生年月日を氏名の傍に記載のこと
ハ、證明餘白を殘し置くこと
ニ、拇印を忘れざること

在帝國外徵集延期願
一、本人氏名生年月日
二、本籍地府縣市郡町村大字番地
三、在留地伯國州線驛耕植民地
四、帝國内出發年月日　年月日港出發
右之通帝國外の地に在留中に付兵役法第四十二條により徵集延期相成度候也
昭和年月日
右氏名（印）
聯隊區徵兵官殿

注意＝イ、領事官名は記載せざること
ロ、證明餘白を殘し置くこと

昭和拾貳年拾月八日
在サンパウロ帝國總領事館
在リベロン・プレート帝國總領事館分館
在サントス帝國領事館
在パウル一帝國領事館
在リオ・デ・ジャネイロ帝國領事館
在ベレーン帝國領事館

勞力補給の警鐘

入國率を五分に引上げ 州契約移民を認めよ

伯字紙、入移民制限緩和を提唱

移民問題では日本移民に對し常に餘り芳しくない態度を採つて來た聖市フォリヤ・グ・マニャン紙は新憲法移民條項に關し去る廿八日附大要次の如き注目すべき社説を掲げてゐる

新憲法は移民に關し舊憲法の第百廿一條第六項の例の二分制限條項を殆んどそのまゝ採用してゐるが、吾人としては右條項に關し少くとも次の三點は修正されるようゼツリオ大統領に要請したい、即ち

一、制限率二分を五分に引上げること

二、基準數たる移民の定着數を移民の入國數とすること

三、各州政府によつて公式に呼寄せられる所謂契約移民には除外例を設けること

第一の點は二分を五分とすれば伊太利人は年間二万八千から七万、日本人は三千から九千と飛躍しぐつと移民流入の道が拓ける、第二の移民定着數による算定は移民の歸國數が判然せぬ當國では事實上不可能で、從つて入國數による方が遙かに確實適切である、第三の點は最も時宜に適し、制限率には頷けはされず各州政府の責任に於て聯邦移植民院（デパルトメント・ナショナル・ド・ポポアメント）の監督さへうければよい、これによれば先項問題となつた瑞西移民の問題など雲散霧消する譯である、これらの小修正に依つて移民問題は容易に國家的要求に副ひ得、非常な利益を享けるであらう、折角聯邦政府の努力を要望する

邦人陸上界に快報

リオの檜舞臺に躍り出る 榮譽の邦人四選手

先日の對大學選手戰に凱歌を擧げた邦人陸上界に再び快報が舞込んだ、即ち來月四、五兩日リオの伯國體育協會主催で各クラブ招待陸上大會が催されるが、體協の招待に應じ聖州陸聯からはエスペリア、チエテ、パウリスタ、ゼルマニヤ、パレストラ、イタリヤの各選抜きクラブの優秀選手を送ることゝなり、エスペリアからはとの名譽ある選に

挙（四百並千六百リレー）石田（棒高）藤平、藤澤（走巾）

の邦人選手が當り參加することゝなつた、因にエスペリア倶樂部はチエテ八名、パウリスタノ十名、パレストラ、ゼルマニアの各二名に比し廿一名の大量選手を送つてゐる、而して參加選手も短距離にブシニツク、フエラース、ベルゲイロ、イポ、アルイジオ、四百にパチーリヤ、シロ、中距離ネストル、フロリアノ、跳躍にはルシオ、マルシオ、メンデス、レーデル、投擲にカルミネ、ヂウスフレツヂナバン等

のそれこそ伯國一流選手のオンパレードで之に、リオからも古豪新進の名選手參加すべくこの檜舞台に邦人選手が一擧四名も馳せ參することは邦人陸上界にとり榮譽この上なく限りない喜びとされてゐる

體協主催陸上大會

アルカンタラ上議 政界を隱退

【リオ十七日】聖州選出前上院議員アルカンタラ・マシヤード氏は州政府入りを傳へられたが、同氏は之を否定し今後は政界を隱退して法科大學の教授に專任、且つ自分の所有耕地の管理でもやる、州政府への御奉公はもう自分で出來るだけはやつたよと語り、政界隱退の意を仄めかしてゐる

在伯同胞婦人團體へ 銃後の自覺を通牒

文部省社會局長の名で

國民精神總動員の目的達成には、婦人の自覺に待つべき點が多いので母國文部省社會局長官の名で全國の婦人團體、母の會に對し近々通牒を發する筈であるが同時に海外在留同胞中最大數を誇る伯國同胞の婦人會へも通知することゝなつてゐる由、其骨子をなすものは

一、婦人の協力＝日本は過去に於ても常に東洋の平和、世界の平和のために努力して來たが、此の態度、方針も今後も絶對に變らない、そして和平の實現には婦人の手、婦人の心の協力、支援が絶大な關係をもつ

二、家族制度＝世界に比類のないわが家族制度のもとゐ、長所を益々堅固にし、これを發揮して行く心構へを婦人がもつこと

三、子供の養育＝次の時代を背負ふべき子女の心身擁護教育を一層眞劍に心掛けること

四、銃後の協力＝出征將兵士の慰問はいふまでもなく銃後の協力に努力すること

等である

御……皇軍慰問珈琲 難……實を結ぶ！ の……コヽアに代へて贈る

既報、ノロ線ベンナポリス聯合日本人會の皇軍慰問珈琲三箱は挽いたものであつたため規則違反に觸れ珈琲販賣監督局より押收されてゐたが、宛一流紙に擬された大藏省管下財經專門委員會委員は翌二十七日任聖したが來る二十七日退伯、アルゼンチンへ繰筆行脚に上ることになつたなほ退伯に先立ち十五日頃日本倶樂部に於て小品の卽賣會を開く由

更生した實業野球 國井快勝

同仁會の急追及ばず

SA-4

去る八月一日の蜂谷對本社戰以來久しく中絶してゐた聖市實業野球リーグ戰は一昨廿八日午前十時スダン球場で行はれた國井對同仁會戰で凍く冬眠の夢を醒し、雨、雨で碌り切つてゐた愛球兒は鬱憤の遣り場を見つけてか勞頭より物凄い打撃戰となり、リーグ試合としては興味價値から見て仲々高價な一戰となつて展開された、同仁會死球に出た榛名木も迎へ六對三と差を縮めれば、浮足立つた國井順風に帆を掛けてゐた小田投手を退け江口に代へての懸命防禦に出た生還忽ち擬返り三回原田江口共に二塁打し小田、白田の四球などで三點、更に六回裏二死後鈴木、矢萩共に敵失を輕く抑へて、六A對四で試合を物にしたのは見上げたものであつた、久し振りの晴天と野球戰に朝早くから繰り出した觀衆を喜ばせ樂しませるあつた、結果に於て今井投手に對し七安打を放ち氣慨を見せた白軍は意外にも、山岸投手に牛耳られて手も足も出ず惨敗退し、「萬卒空しくして一將枯る」の感があつたのは否めなかつだ

蜂谷專一氏 歡迎野球

紅軍辛勝

午前の試合に引續き午後三時努めあたが、仁居三塁强襲して江口共に二塁打し小田、白田の四球などで三點、更に六回裏二死後鈴木、矢萩共に敵失を輕く抑へて、六A對四で試服部右中間に長打し二點を加へ、好スタートした同仁會の急追を排け六對一で九回に入と野球戰に朝早くから繰り出るや、最後攻撃に江刺家猛烈に遊撃を襲ひ遮らせ出で鈴木右前快打は右翼手後逸三塁打となり、吉川弟の三塁失で鈴木も迎へ六對三と差を縮めれば、浮足立つた國井順風に帆を掛けてゐた小田投手を退け江口に代へての懸命防禦に出た生還忽ち擬返り三回原田

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 3.a-feira, 30 de Novembro de 1937 — Num. 1.267

NIPPAK SHIMBUN

PROPRIETARIO
SACK MIURA

DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi

Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil

Assignaturas

PARA O BRASIL

Por anno	30$000
Por semestre	16$000
Numero avulso	$500

PARA O EXTERIOR

Por anno	0$000

Annuncios

Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

Enorme abalo moral

causou ao povo chinez o fracasso da Conferencia das Nove Potencias

Shanghai, 26 — Domei — A China em peso apoiou, animou e encorajou os seus representantes á Conferencia de Bruxellas. Wellington Koo e seus companheiros tiveram o mais decidido e carinhoso apoio dos seus compatriotas, que viam no conclave citado a unica salvação da China. No entanto, a Conferencia adiou os seus trabalhos por um tempo indeterminado, no dia 26, conforme já foi amplamente noticiado. A noticia provocou um enorme choque em todos os circulos chinezes, tanto officiaes como populares, os quaes depositavam as maiores esperanças na Conferencia. A imprensa lamenta o fracasso da mesma e preconisa a necessidade de encontrar-se um meio de salvação nacional pela força propria, já que dos terceiros nada se pode esperar. Em consequencia das successivas derrotas das suas forças militares e do fracasso da Conferencia das Nove Potencias, manifesta-se, embora muito fraca, a opinião favoravel a um accordo com o Japão. Ha mesmo certa tendencia em procurar a paz.

Do outro lado, alguns elementos, desesperados e decepcionados com o fim do conclave de Bruxellas, sustentam nervosamente a necessidade de resistir por muito tempo.

Em summa, o abalo moral que causou no povo chinez, o drama tragi-comico de Bruxellas, foi enorme.

Approximação cultural entre o Japão e a China

preconisada por 28 sociedades culturaes japonezas

Pekim, 27 — Domei — Com a ida de professores das universidades de Pekim para o Japão, inicia-se um periodo de renascença para as lettras da China do Norte. Concomitantemente com este auspicioso acontecimento, a Federação Central da Cultura Japoneza, com a collaboração de mais 28 associações culturaes, relacionadas com a China, resolveu activar sua acção em pról da cooperação cultural entre o Japão e a China.

No proximo dia 29, haverá uma reunião dos representantes das 28 sociedades, afim de publicar um manifesto que preconiza a cooperação nippo-chineza, o combate ao communismo e a formação da cultura oriental. As entidades culturaes citadas, procurarão executar o programma immediatamente.

Para tal fim, serão organisadas missões culturaes que visitarão a China, e haverá conferencias, em chinez, pelo radio sobre o Japão e os japonezes, visando a diffusão de conhecimentos reaes sobre o verdadeiro Japão, pois a cooperação entre os dois povos visinhos só será possivel no dia em que os 400 milhões de chinezes tenham conhecimentos exactos sobre o Japão. As missões culturaes entrarão em contacto com as classes cultas chinezas, com as quaes collaborarão para a desejada approximação entre os dois paizes.

As commemorações

do primeiro anniversario do pacto anti-Komintern na Allemanha e na Italia

Na Allemanha

Berlim, 25 — Todos os jornaes e estações de radio do paiz dedicaram edições e programmas ao anniversario do pacto anti-communista.

O conde Mushakoji, embaixador do Japão, offereceu um almoço, a que estiveram presentes numerosas altas personalidades.

Na Italia

Manifestações de sympathia á embaixada do Japão

Roma, 25 — Foi levada a effeito hoje á tarde uma manifestação de sympathia em frente a embaixada do Japão nesta capital, por occasião do anniversario da assignatura do pacto anti-communista com a participação do sr. Starace e varios milhares de fascistas.

Acclamado pela multidão que gritava "Viva o Japão" "Viva a Allemanha", "Banzai!" o embaixador do Japão, cercado pelos funccionarios da embaixada appareceu á janella onde fluctuavam as bandeiras do Japão e da Italia.

Todos os jornaes relatam com os pormenores as cerimonias realisadas em Tokio e salientam a parte que a Italia toma nessas celebrações.

O "Giornale d'Italia" exalta a união de mais de duzentos milhões de homens" formando um bloco que se estende do Mar do Mediterraneo e aos mares do oriente e accrescenta:

"Se a luta contra o communismo deve ser uma acção vital não deve ser somente verbal mas sim practica. Deve concluir, se que a Italia Fascista é um modelo eloquente na luta contra o communismo ou antes das victorias contra o communismo".

Espelho do mundo

Chronica especial para o «Nippak Shimbun» e «Radio Transmissora Brasileira», onde é lida todas as noites, ás 22 horas.

— 20-11-937

Já mudou o rumo dos acontecimentos na Frauça.

Descoberto o movimento subversivo dos "Cagoulards" e feito, hontem, no Parlamento, aquellas violentas demonstrações de hostilidade aos extremistas, foi obrigado o governo a abandonar a tradiccional attitude liberal por excellencia, que tanto caracterizava politicamente a França.

Já existem agora, alli, perseguições do governo aos agitadores que estão de fóra.

Ficou provado que se estava contrabandeando armas e munições nas diversas fronteiras.

Quanto á politica externa, o chanceller Yvon Delbos foi obrigado, hontem, a comparecer á Camara dos Deputados para defender-se. Expoz os seus pontos de vista quanto á alliança que deve ser mantida com os Estados Unidos e a Inglaterra, como garantia de paz. Não obstante, a França continuaria com a sua politica de rearmamento.

Esse desejo de atrahir sempre os Estados Unidos como garantia da paz européa, bem define a falta de confiança da França nos seus paizes visinhos.

Apezar disso, hontem, na Conferencia que Lord Halifax, enviado da Inglaterra, manteve com Hitler, parece se poude descobrir que o motivo principal dessa conversa, a portas fechadas, era justamente o desejo da Grã-Bretanha de estabelecer um pan-europeismo, provocando-se uma approximação definitiva das 4 grandes potencias: Allemanha, Italia, França e Inglaterra.

Essas 4 nações defenderiam a paz na Europa; deixariam a Russia inteiramente fóra da diplomacia européa; evtentender-seiam quanto á reivindicação de colonias allemãs na Africa; defenderiam a Austria e toda a Europa Central de qualquer politica expansionista.

Esses, parecem ser os principaes objectivos de Lord Halifax perante o Fuehrer.

Aliás, coisa engraçada: como se sabe, o Primeiro Ministro Chamberlain, contrariou o seu ministro das Relações Exteriores, snr. Eden, enviando Halifax á Allemanha. Diz-se, portanto, na Inglaterra que essa visita não é official! Ainda hontem, na Camara dos Communs, os deputados opposicionistas depois de reclamarem informações sobre viagem tão importante, fizeram boa pilheria lembrando a Chamberlain, que pelo menos mandasse fazer uma irradiaçãosinha de todas as conversas secretas, secretas até para o Foreign Office, que estão sendo feitas no Castello de Hitler, na Baviera.

Ahi está como o "broadcasting" poude offerecer uma boa pilula para o humorismo inglez.

Pelo menos, por este microphone da Badio Transmissora Brasileira, nós hoje já pudemos contar alguma coisa daquellas segredos.

Lord Chamberlain que não fique muito zangadinho comnosco.

Gomes Filho

Chronica Epistolar do Nippon

RUSSOS BRANCOS NO MANDCHUKUO

(Especial para o NIPPAK)

(Conclusão)

V

CONCLUSÃO

A fundação do Departamento de Immigrantes Russos Brancos está de accordo com a politica racial do Mandchukuo, que visa a formação de cidadãos uteis subordinados ao controle unico, de modo a que todos concorram para a paz publica e defeza nacional, expellindo a inquietação. Assim, os russos brancos chegaram, agora, á encruzilhada de escolher o seu caminho, abandonando, de uma vez para sempre, a sua politica de "esperar e ver», a favor de uma politica constructiva, respeitando os interesses communs e tornando se partidarios de uma vida sadia. Elles devem ter o maximo cuidado de não se verem envolvidos em espionagens e intrigas contra a Mandchuria. Taes manobras anti-mandchús lhes custarão a sua expulsão do territorio mandchú com destino á Russia Sovietica. Considerando por angulos os mais variados, o seu regresso para a sua terra natal está demasiadamente remoto. E isto explica sufficientemente o motivo que nos leva a considerar o problema dos russos brancos como sendo o problema racial do Mandchukúo.

As peculiaridades dos russos brancos não merecem outros cuidados que não sejam os dispensados em torno das fraquezas das outras raças. Quando consideramos que os russos brancos não passam de uma raça insignificante e fraca, sem a patria com que contar e bafejados pela mão do destino, ha mais potentes razões porque o Mandchukuo tem a necessidade de reprimir as manobras contrarias aos seus interesses, ao grande ideal da harmonia racial com que o novo Estado foi fundado. A verdadeira solução desse problema só se faz apreciando as caracteristicas de cada uma das raças admitidas em seu seio.

O contra-almirante Yamamoto visitará o Brasil

A visita ao redor do mundo do illustre catholico japonez

Devido ao apoio moral de S. S. Pio XI, dado ao Japão no sentido de combater o communismo, todos os catholicos do mundo em numero approximado de 40 milhões, manifestando-se favoraveis á causa japoneza.

Por essa razão, o Japão procura, por todos os meios esclarecer ao mundo a sua justa attitude. Resolveu, por isso, enviar, o contra-almirante Yamamoto, como enviado especial da população catholica do Japão.

O contra-almirante Yamamoto, não obstante a sua avançada idade, fará um grande sacrificio, dirigindo-se para a Europa. Sua excia. conferenciará nos fins do corrente mez com S. S. o Papa Pio XI e declarará que o Japão está disposto em cooperar na destruição completa do Komintern.

Irá ainda á Inglaterra, França, Belgica e America do Norte afim de trabalhar pela justa causa, em pról da religião catholica.

O exemplar official catholico da Marinha Japoneza visitará tambem o Brasil catholico e os demais paizes da America do Sul afim de defender a justa attitude e as justas pretenções do Japão.

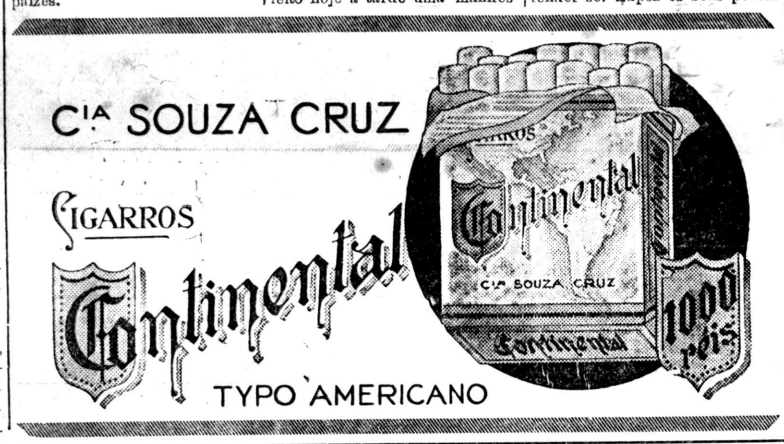
Impressos?

Procure a

TYP. "NIPPAK"

Rua Maestro Cardim, 169

São Paulo — — —



【百三十二】

蛇の目傘（二）

次第に縮まつて來る劍陣の中に、剛毅にも未だ刀を抜かうともしない近藤勇——幾十年の實戰に幾千幾百の人を斬つて、其間、微傷も受けなかつた程の彼であつたから、自ら恃む所があつたのである。

「エイツ」

一人の闘士が太刀打ち前の息詰る靜寂に耐へかねてか、矢庭に勇に斬りかゝつて行つた。

「エイ」

パツと双肌脱いだ勇は、拔討にその男を斬り伏せた。と同時に猛々しい雄叫びと共に彼の上に亂刄が襲ひかゝつて來た。

その亂陣の中に、勇は豪快に愛刀虎徹を揮つた。

瞬く間にバタ〳〵と、橋板の上に折重なつて、志士達が斬り伏せられて行つた。

二十餘人の黒影が、六七人に討ち減らされるまで、さう長い時間ではなかつた。

すると、殘つた七人の中から一つの黒影が進み出た。

「敵ながら天晴れな腕前、流石は近藤氏だけの事はある。日本勤王黨の副黨主、紅林甲子太郎がお相手いたすぞ」

今まで、同志の人々と近藤の闘ひに見入つてゐた甲子太郎が、慣重な下段の構へをとりながら進み出た。

「おこがましくも名乘りをつたな、身の程も知らず……」

勇は双手八双にふりかぶつた大上段で、ツカ〳〵と、甲子太郎に迫つて來た。

その、果敢、放膽な闘法に松平陽は、心中で讃嘆した。

あの、型外れの、囚はれない豪快な太刀こそ、本當の太刀すじだ——柳生流、一刀流、眞庭念流と數多ある諸派の究極こそは、あの太刀ではないか？ 籠手先の業ではない——全身全靈で斬る太刀だ。

自然に悟入した——いはゆる刀技を脱した極妙劍だ。紅林なぞ、彼の前には、實に幼稚なものだ。所詮敵ではない——北辰一刀流の奥傳を受けた自分なら彼では自分はどうか——

自分の前では、紅林と五十步百步だ。彼の劍と較べると、自分の劍技などは、未だ兒戲に類する。——併し、叶はぬとしても、今となつては同志と共に潔よく斃れる外に道はない——次第に近藤の爲に追立てられて來る紅林甲子太郎以下七名の同志の中に、松平陽は悲壯な決意のもとに刀を拔いた。

ちやうどその時——五條の通りを小走りで急ぐ五人連れの黒衣の曲者があつた——否正確に言へば六人連れかも解らない。五人の中の二人は、駕籠をかついでゐるのだ。かけ聲もかけないで、サツ〳〵サツと走る駕籠の前に二人、後の一人、いづれも逞しい男が、前後を警戒して走つて來る。特に駕籠の後を護る男の大兵なこと——力士にも稀と思はれる大兵だつた。だが殘念な事に、春闌の中、この一行の正體は、無論、はつきりと見定めがたいのである。

その一行の後から、足音を便りにつけて來る、三人連れの男がある。これも、確に怪しい物腰で、自分の足音を盜みながら、溝鼠のやうにすばしつこい歩き方である。

前の方の一行は、今、五條橋にさしかゝつた。

向ふの橋詰の、欅の、雄叫びと劍聲が耳を衝いたか、駕籠が、とんと下ろされた。

「十郎、見ておいで」

その駕籠の中から、なまめいた女の聲がして、ひよいと垂れがまくられると、すつと夜目にも白い顔が覗いた——夢幻組の首領南流お澄である。

御用盜異變

（講談 上地 武崎 伸平 北宮三郎 畫）

ROCHA GOMES & CIA.

Rua São Bento, 290 - 3º. and. sala 3 - Tel. 2-7569 — S. Paulo

▼殺虫劑 オーロ・ブランコ 製造元 アルゴドン用、トマテ、果樹用（一キロ七〇〇瓦罐、八ミル聖市渡

▼噴霧器 MK（エメカー）印驅虫劑

▼農産物高價買入 エッセル シオル 其の他

特にマモナは數量の如何に拘らず高價に買入れます

……【營業種目】……

内外農藥品、各種肥料、結核免疫AO

▼型錄及値段表御申込次第急送致します

▼地方代理店募集

合資會社 ロシヤ・ゴーメス 中谷商會

求自動車修繕熟練工 二名

島岡自動車修繕工場

ノロエステ線 ルツサンピラ驛チエテ移住地

Academia Vera Cruz

—de—

Corte e Costura

Professora Diplomada

Maria Toshico Takeuchi

御仕立物一切の御注文に應じます

公認 ヴエラ・クルース 洋裁研究所

竹内俊子

研究生募集

入所隨時

御照會は Rua João Bricola, 10 - 6º. andar sala 629 a 631

御照會は日本文にても可

賣住宅地

電車乘合自動車の通ずる最良住宅地長期賣出し開始、場所バイロ・デ・ビラ・マリアーナ、地權確實、御希望の御方には何時でも書類御見せ致します

Restaurante Zeppelin

Rua Seminario, 20
S. Paulo
Tono: Abrão Syrio

お食事は店で、非常に美味な日本料理、水曜及土曜は極上のフグ料理

求職人

せんべい焼に經驗のある者一名至急雇ひたし、高級支拂ふ御希望の方は左記へ

パ線ベラ・クルス驛 吉田製菓所

サンパウロ市

和歌山旅館

舊名 上地旅館

電話 二—八三四九

R. Cons. Furtado, 70

館主 宮本清